

「第2次佐野市総合計画」を策定しました!

総合計画とは?

総合計画とは、市の目指すべき姿や取組などを市民のみなさんと共有し、まちづくりを推進するための市の最上位の計画です。

総合計画では、産業、観光、福祉、医療、教育、環境など、市民のみなさんの暮らしに密接に関わる分野の取組や、市外に対し、佐野市の魅力をPRし、将来の活性化につなげる取組など、これからの12年間におけるまちづくりについて明らかにしています。

なお、総合計画は、策定懇談会や市民まちづくり会議、市民アンケート、絵画・標語コンクールなど、多くの市民のみなさんの協力により作られています。

※計画の内容は、市ホームページ「行政情報」⇒「計画・政策」のページをご覧ください

■問合せ＝政策調整課 ☎(20)3000



総合計画の表紙



策定懇談会の様子

計画の構成と期間

本計画は、平成30(2018)年度から平成41(2029)年度までの12年間の計画で、「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」の3層で構成されています。

■1 基本構想

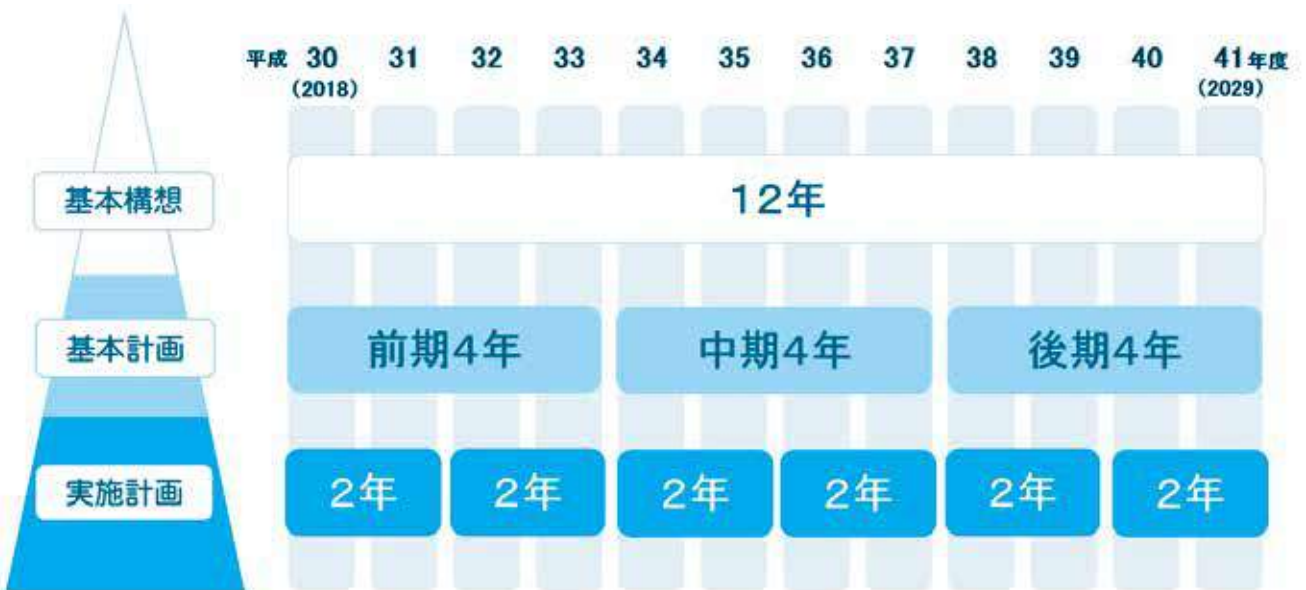
本市が目指すべき将来像やそれを実現するための行政経営方針等を示すものです。

■2 基本計画(前期・中期・後期)

基本構想に基づき、その実現を図るために推進すべき施策の内容を示すものです。

■3 実施計画

基本計画に示した具体的な事業内容、財源等を示すことにより、優先的に実施する事業を定めるものです。



注目
健康福祉
募集
催し物
お知らせ
講座
施設
子育て



基本構想

まちづくりの基本方針

計画期間における本市のまちづくりの基本方針として、総合計画基本構想で本市の将来像とそれを実現するための推進テーマ、行政経営方針、7つの基本目標を定めています。

① 将来像

水と緑にあふれる北関東のどまん中 支え合い、人と地域が輝く交流拠点都市

水と緑にあふれる	水と緑に包まれた豊かで美しい自然環境の佐野
北関東のどまん中	北関東3県の中心、北関東自動車道、東北自動車道の結節点であり、交通の要衝として重要な位置を占める佐野
支え合い	市民と行政が協働し、力を合せて取り組むまちづくり
人と地域が輝く	市民一人ひとり(子どもから高齢者まで)が地域でいきいきと生活し、地域も輝くまちづくり
交流拠点都市	日本の緯度経度の中心、交通の要衝としての立地条件を活かし、国内外との観光、スポーツ、産業・文化等を通じた交流拠点として、まちの発展を目指す佐野

② 推進テーマ

定住促進



③ 行政経営方針

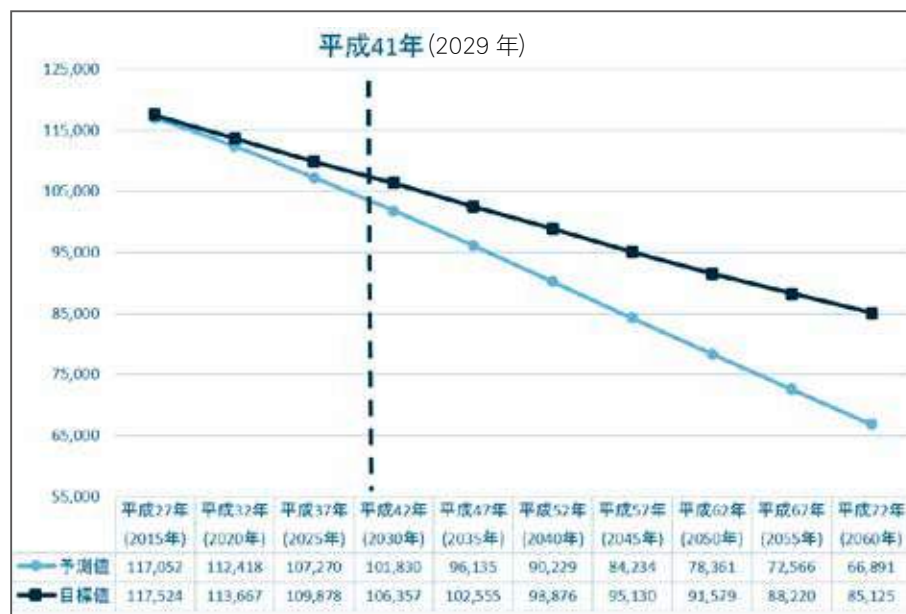
- 方針1 「効率的な行政経営」の視点
- 方針2 「持続可能な財政運営」の視点
- 方針3 「職員の能力向上」の視点
- 方針4 「市民との協働」の視点

④ 基本目標

1. 魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり
2. 新たな流れの創造による賑わうまちづくり
3. 健やかで元気に暮らせるまちづくり
4. 豊かな心を育み、学び合うまちづくり
5. 快適により安全で安心して暮らせるまちづくり
6. 美しい自然、環境と調和するまちづくり
7. 市民参加による自立したまちづくり

⑤ 目標人口

今後、急速に人口減少が進むことが予測されていますが、地域の活力を維持するうえで、これを抑制していくことが課題となっています。平成27(2015)年度に策定した「佐野市人口ビジョン」では、平成41(2029)年



度の市の人口を102,920人と予測していますが、各種施策を展開し、定住促進を図ることで、これを107,060人とすることを目指します。

※予測値は、国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計結果
※目標値は、合計特殊出生率と転入出数を望ましい値に設定した市独自の推計結果

※「佐野市人口ビジョン」では、予測値・目標値ともに、5年ごと(国勢調査年)の数値となっているため、平成41年度の数値は、案分して算出のうえ、下一桁を四捨五入し、10人単位としている

